



HONDA FOUNDATION

公益財団法人 本田財団 104-0028 東京都中央区八重洲 2-6-20

Tel 03-3274-5125 Fax 03-3274-5103 <http://www.hondafoundation.jp>

---

2014 年 7 月 9 日

## アジアの大学生を対象とした助成事業『Y-E-S 奨励賞』をミャンマーにて開始

ミャンマー元日本留学生協会(Myanmar Association of Japan Alumni 略称: MAJA 会長: Si Si Shein)と本田財団(理事長: 石田 寛人)は、アジアの理工系学生を対象とした助成事業『Honda Young Engineer and Scientist's Award』(略称: Y-E-S(ワイ・イー・エス)奨励賞)を2014年7月からミャンマーにて開始する。

MAJAのSi Si Shein会長と本田財団の石田理事長が、本日ヤンゴン市内のホテルで開かれた調印式にて覚書を取り交わした。

Y-E-S 奨励賞は、人類とそれを取り巻く環境の調和に配慮しかつ先進的な技術を開発、実行する将来のリーダーとなりうる学生を発掘、奨励し、以て人間性溢れる文明の創造に寄与することを目的としている。この賞は2006年にベトナムで開始され、インド、カンボジア、ラオスといった成長著しいアジアの国々で展開されている。賞の仕様は各国ごとに異なり、それぞれが最適な結果をもたらすように設定されている。

ミャンマーにおける事業では、同国内の大学から毎年2名の学部生を選出し、奨励金3千米ドルと副賞を授与する。また、受賞後3年以内に日本国内の大学院などに留学する場合は、最高1万米ドルの追加奨励金が支給される。本年度の授賞式は2015年1月に行われる予定である。

ミャンマーにおける Y-E-S 奨励賞の運営は MAJA が行う。事務局はヤンゴン市内に設置され、賞の告知、選考、授賞などの手続き、本田財団との連携を担う。賞の選考委員会は、MAJA、ミャンマー日本人材開発センター(Myanmar-Japan Center for Human Resources Development 略称: MJC)、本田財団それぞれの代表者から構成される。

ミャンマー元日本留学生協会は、日本での留学経験のあるミャンマー人で構成される非営利団体で、2001年に結成された。元日本留学生の同窓組織として、ミャンマーの経済、社会、教育の発展活動への参加、アセアン元日本留学生評議会(ASEAN Council of Japan Alumni 略称: ASCOJA)の常設支部としての活動、ASJA(Asia Japan Alumni) Internationalとの協力などを行っている。

本田財団は、1977年12月、本田技研工業(株)の創立者である本田宗一郎氏とその実弟弁二郎氏の寄付によって創設された。本田宗一郎氏の「科学技術を、人間の幸福のために役立てたい」という願いを原点に、現代文明の抱える様々な問題を探り、解決に向けた取り組みを支援することで、人間性あふれる文明の創造に寄与することを活動の目的としている。目的に向けた手段として、人間活動をとりまく環境全体との調和がはかられた真の技術を「エコテクノロジー」と呼び、その進化を促進することを目指す。Y-E-S 奨励賞の他、「エコテクノロジー」の観点から次世代の牽引役を果たしうる新たな知見をもたらした個人またはグループの努力を評価し、その業績を讃える国際褒賞である『本田賞』、専門分野の枠を超えて研究者が一同に集い、エコテクノロジーの役割と可能性について率直に語り合う場を国際社会に提供する『国際シンポジウム・懇談会』を主な事業として実施している。

**問い合わせ先:**

公益財団法人 本田財団

〒104-0028 東京都中央区八重洲 2-6-20

電話 03-3274-5125 FAX 03-3274-5103

HP <http://www.hondafoundation.jp>